

環境問題シリーズ 第9章

「環境行動宣言 2021」

地球環境に学ぶサークル

私達「地球環境に学ぶサークル」では、急速に進む地球温暖化に関する知識や経験を地域に生かし行動することを目的として活動しています。活動内容は、メンバーの自主学習発表、テレビ・映画の視聴と討論、現地・現場の情報収集、各種講演会への参加を通じ、

- ・地球温暖化の現状、影響、防止を勉強
- ・環境問題の講演会、討論会、エコ見学会などの企画と実施を行っています。

しかし、最近の異常気象(猛暑、台風、豪雨、豪雪、竜巻)、プラごみによる海洋汚染、原発による放射能汚染、政府の遅れたエネルギー・脱炭素政策、をみると将来の子供や孫達の時代の地球はどうなってしまうか、極めて不安です。

そこで私達は「勉強して批判するだけではだめ」、諦めず少しでも地球温暖化を抑えるために「私達一人一人は何をすべきか」を考えました。その結果、各自・各家庭で実行できそうな身近な行動項目を定め「環境行動宣言 2021」を作成しました。

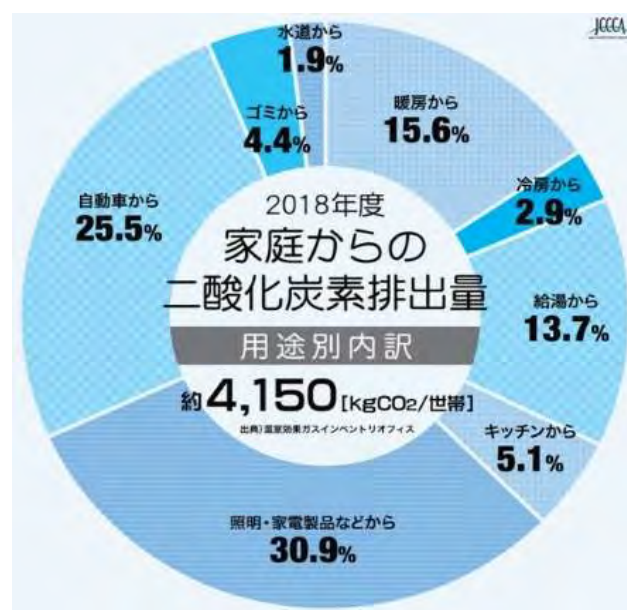
右頁に、各自・各家庭で出来る取組み例 20 項を示しました。各項目について、現状の取組状況を 5 点満点で自己採点してみてください。毎年どの程度取組が進んでいるか振り返ると、各自・各家庭の地球環境改善努力がどの程度かわかると思います。地球環境問題に関心のある方は是非自己採点してみてください。

一人一人が行う小さな取組努力が、地球環境の悪化を少しでも抑制する力になると考えています。

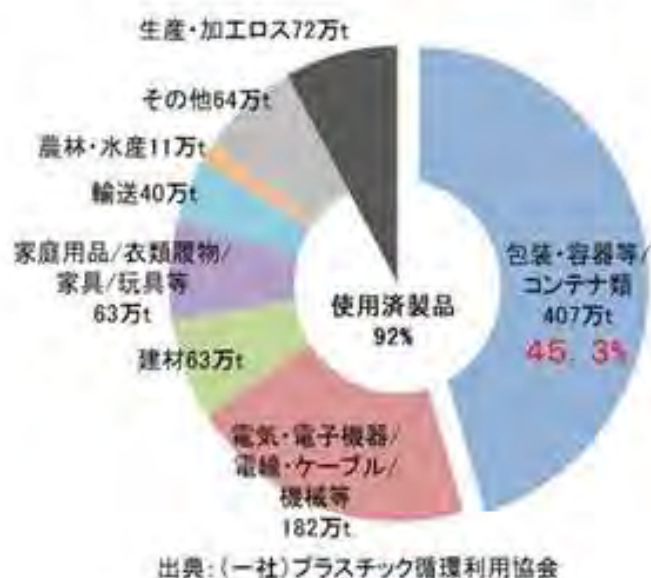


「環境行動宣言 2021」

1. 温暖化抑制
2. 大気・海洋汚染防止
3. 食料廃棄削減
4. 3R の徹底
 - ・ Reduce: 発生抑制
 - ・ Reuse: 再使用
 - ・ Recycle: 再資源化



廃プラ総排出量(899万t)の内訳



地球環境改善チェックシート[2021 年版]

家庭で出来る取り組み例		自己採点	備 考
1 温暖化抑制	再エネ重視の新電力へ切换え		家庭の新電力普及は 19% (資源エネ庁 2020)
	環境重視企業・政治家を応援		グリーン活動を積極的に推進する企業が増えている
	庭やベランダで緑・野菜栽培		植物は光合成で空気中の CO2 を吸収、O2 を排出
	車使用の削減、車の EV 化		CO2 発生の約 20%は自動車等の運輸関係
	照明の LED 化、こまめな節電		家庭の電力消費の約 15%は照明、LED は蛍光灯の 50%
	冷暖房エネルギーの削減		高断熱のマンションや二重窓で冷暖房エネルギー削減
	太陽光発電・温水機の利用		太陽光発電のある持ち家は 9% (太陽光発電協会 2020)
2 大気・海洋汚染防止	使い捨てプラ包装の削減		日本の使い捨てプラの量は米国に次ぎ 2 位
	エコバック、マイボトル持参		エコバック利用率約 80%、マイボトル利用率約 40%
	環境に優しい洗剤を使用		洗剤の約 90%は合成洗剤、10%は石鹸 (経産省 2018)
	包装プラをスーパーへ返却		回収箱を配置するスーパーが増えている
	地元産品の購入		遠隔地からの輸送による CO2 発生が莫大
3 食料廃棄削減	もったいない、食べ残しゼロ		日本の食品廃棄 600 万 t/年、47Kg/人 (農水省 2017)
	過剰生産廃棄される食品不買		恵方巻、おせち、クリスマスケーキ等の季節品
	賞味期限が近い食品積極購入		賞味期限に振回されない買い物 (消費期限ではない)
	計画的食品購入と冷蔵庫管理		冷蔵庫を日頃から整理しないと食品廃棄が増える
4 3R 徹底	ごみ分別による再利用促進		日本のごみ焼却率は約 80% (環境省)
	生ごみを焼却せず肥料化		燃えにくい生ごみのため、廃棄プラを混ぜて焼却
	衣類リサイクルの活用		メルカリ利用等
	節水(トイレ、シャワー)、雨水利用		温暖化で水不足も多発の懸念

上記 20 の取組項目について、各自・各家庭の状況を 1～5 点の 5 段階で自己採点して下さい。100 点満点。

採点日： 年 月 日 点